

議会だより

東くら

第170号

令和8年
8月10日発行

発行 鹿児島県東串良町議会
編集 広報広聴常任委員会
電話 0994-63-3132(直通)



関連記事 p.14

＼読者アンケート実施／



回答期限：令和8年9月1日

みどころ

- みんなで語る会……………2～3
- 一般質問……………7～13
- クイズ……………14

かた 語る会

を実施しました



柏原小学校PTA

主な意見・要望

- ・相撲大会の前に練習を行いたい
- ・親子会に町から補助をしてほしい
- ・駅伝大会のチーム編成の仕方を見直してほしい

町当局の説明

- ・練習場所や土俵の利用方法について、PTAなどの関係者と協議し、実施の可否を検討する。
- ・現在、各子ども会への補助は行っていない。補助を希望する事業があれば、内容を確認したうえで相談に応じる。
- ・駅伝大会は現在8地区編成で実施しており、チーム編成については毎年協議している。スポーツ推進委員から意見があれば、再編成も含めて検討する。



民生委員協議会

主な意見・要望

- ・買い物弱者対策をしてほしい

町当局の説明

- ・本年10月からデマンド型乗合タクシーの実証運行を開始できるよう準備をすすめており、実証運行を通じて利用状況や課題を検証し、町に適した持続可能な交通体系の構築を目指している。
- また、現在の交通弱者支援として、柏原地区における廃止バス路線の代替タクシー運行や、買い物支援をにこにこ館で実施している。社会福祉協議会でもドライブサロンという名称で買い物支援がなされている。



遺族会

主な意見・要望

- ・平和教育として戦争体験を語り継ぎたい

町当局の説明

- ・戦争の悲惨さや平和の尊さを後世へ継承していくことは大変重要である。実際の体験談に触れることは貴重な機会であり、平和教育の推進に大きな意義がある。学校教育や社会教育において関係機関や地域の皆さんと連携を図りながら平和学習や語り部活動についても研究し、平和行政の推進に努めていきたい。
- また、柏原小学校では土曜授業において東串良町遺族会による講演会を計画している。



町内の
各種団体の
方々と

みんなで

5月19日、「各種団体の課題について語りましょう」をテーマに各種団体と議会との意見交換会を実施しました。

当日は、町内の各種団体から代表者が参加し、日頃の活動の中で感じている課題や要望について意見が交わされました。

意見交換会では、後継者不足や人材確保、財源の確保、施設や整備の維持管理など、共通する課題が多く挙げられました。これらの意見に対し、町当局から現状や考え方の説明を受けました。

ここでは、意見交換会で出された主な意見と、それに対する町当局の説明を紹介します。

東串良中学校PTA

主な意見・要望

- ・イベントや奉仕作業等への保護者の参加率が低い

議会の意見

- ・PTA活動は任意参加であり、役員の負担が大きくなっている現状がある。学校では参加しやすい日時を設定するなど工夫しているものの、参加率の向上にはつながっていないとの声があった。保護者だけでなく、地域全体で学校を支える環境づくりが重要であるとの意見が出された。



池之原小学校PTA

主な意見・要望

- ・プールの補修をしてほしい
(大プールの亀裂、小プールの塗装、ポンプ不良)
- ・校庭の管理(清掃等)を年1回行ってほしい
- ・防犯対策のため、カメラの設置をしてほしい
- ・PTA駐車場から裏門に向かう通路に歩道がないため、スクールゾーン指定も検討してほしい
(※雨の日は、正門から通学すると水はけが悪く靴が濡れてしまうため対策をしてほしい)

町当局の説明

- ・令和5年度に補修を実施している。プールについては、水を抜いた際に状況を確認し、必要に応じて対応を検討する。ポンプは地下水を利用しているため、夏場は水量が少なくなる場合がある。
- ・これまでも地域の協力により管理を行っている。今後の管理方法については、予算面も踏まえ、町内3校を含めて検討する。
- ・防犯カメラは安全確保に効果が期待される一方、運用ルールや費用面などの課題がある。学校やPTAなどの意見も踏まえ、必要性を判断しながら設置を検討する。
- ・通学路は指定せず、学校が安全な通学経路を推奨している。歩道整備については、用地の確保など課題があるため、関係者と協議しながら整備方法を検討していく。



令和8年第2回定例会は、6月11日から6月19日までの9日間の会期で開きました。

今定例会では、補正予算4件、単行議案2件、同意8件等を審議しました。

そのうち、一般会計補正予算(第1号)は、5,700万円追加し、予算の総額は、74億1,300万円となりました。(審議に対する議員の賛否状況はP.6に掲載)

なお、一般質問には、6人の議員が登壇し、質問しました。(関連記事P.7～13)

8名の 農業委員 決まる

任期満了により、8名の農業委員会委員を決めました。
任期は、令和8年7月20日から3年間で。



まつどめ たつみ
松留 立美氏
(上山野)



つるまる ちひろ
鶴丸 千尋氏
(大塚原)



たにぐち けんぞう
谷口 憲三氏
(松原団地)



よし がさき こういち
吉ヶ崎 弘一氏
(永峯下)



いなわら てるたか
稲村 照隆氏
(岩弘上)



うちわら はつこ
内村 初子氏
(俣瀬東)



おおむら のりお
大村 教男氏
(大塚原)



き さ ぬき かずたか
木佐貫 一孝氏
(池之原下西)

◇陳情3件を採択

**義務教育費国庫負担制
度負担率の引き上げを
図るための、2027
年度政府予算に係る意
見書採択の陳情**

陳情者代表 小蓬原 昭雄
審査報告 子どもたちの

豊かな学びの実現には、自治
体間の教育格差が生じること
がないよう、国が財源保障し、
教育の機会均等と水準の維持
向上を図ることが必要である。
審議結果 全会一致で採択

**豊かな学びの実現・
教職員定数改善をは
かるための、2027
年度政府予算に係る
意見書採択の陳情**

陳情者代表 小蓬原 昭雄
審査報告 子どもたち一人

一人に行き届いた教育を保障
するためには、少人数学級の
実現が必要であり、また教員
の長時間労働是正の働き方改

革を行う上でも加配教員の増
などの教職員定数の改善が必
要である。

審議結果 全会一致で採択

**福祉施設に対する物
価高騰対策支援の実
施についての陳情**

陳情者代表 社会福祉法人
福寿会 特別養護老人ホーム
ルーピンの里 理事長 福留
利郎

審議結果 福祉施設では、
入所者・利用者の安全確保や
健康維持のための物価高騰に
よる影響を自助努力のみで吸
収することが極めて困難であ
ることが確認された。

また、これらの施設は地域
福祉を支える重要な基盤であ
り、サービスの縮小や事業継
続の困難化は、地域住民、と
りわけ高齢者や障害のある
方々の生活に重大な影響を及
ぼすことが懸念される。

審議結果 全会一致で採択

◆意見書2件の提出を決定

意見書とは、地方自治法の規定により、議会が国会又は関係行政庁に提出する議会の意思を意見としてまとめた文書です。

義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣

主な内容

①教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。

少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣

主な内容

①高等学校での35人学級を早急に実現すること。また、さらなる学級編成標準の引き下げ等、少人数学級について検討すること。



②学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教職員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
③複式学級を解消すること。
④特別支援学級籍の子どもを交流学級でも在籍児童生徒数としてカウントすること。

水槽付消防ポンプ自動車の購入契約決まる

水槽付き消防ポンプ自動車（CD-I型）購入事業の内容は、次のとおりです。

- 契約方法 指名競争入札
- 契約金額 525万4千円
- 契約の相手 株式会社KSB
- 納入期限 令和9年3月26日
- 配置先 別府原分団

中学校校舎改修の契約決まる

東串良中学校校舎改修工事は、3工区に分けて行われます。契約方法はいずれも指名競争入札です。その他契約内容は次の表のとおりです。

	契約金額	契約相手
第1工区	6,798万円	有限会社 隆栄建設
第2工区	8,360万円	外資株式会社 西建
第3工区	8,129万円	株式会社 吉留

福祉施設等へ町内産米を給付

617万円

物価高騰の影響を受ける町内の高齢者施設、障がい者施設、保育園などを支援するため、町内産米を現物で給付します。



松林の保全と安全確保

500万円

樹木匠による診断を行い、その結果をもとに枯れた松を伐採します。



6月議会の一般質問で瀬戸山議員の発言に一部不穏当な発言があり、議長が不穏当部分の発言取り消しを促しましたが、瀬戸山議員が応じなかったことから、議長が地方自治法第129条に基づき瀬戸山議員の一部不穏当な発言を職権で取り消しました。

なお、議長は瀬戸山議員に対して議会の秩序を乱すことのないよう注意しました。

6月議会・臨時会

議案等に対する 議員の賛否状況

採決とは、議長が議案等について出席議員に賛否の意思表示を求め、それを集計することを言います。

表決とは、議員が議長の採決に応じて、賛成・反対の意思表示をし、議会の意思決定に参加することを言います。表決には、起立によるもの、投票によるもの、異議の有無の確認のみを諮る簡易採決の方法があります。

※過半数で議決すべき場合には、議長には表決権がありません。

(備考:○…賛成 ×…反対 -…表決権なし)

		件 名	賛否の意思表示										議決結果
			上池	小川	児玉	瀬戸山	牧原	西園	前田	上園	宮地	田之畑	
6月議会	専決処分	東串良町税条例【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
		東串良町国民健康保険税条例【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
		令和7年度東串良町一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
		令和7年度東串良町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
		令和7年度東串良町介護保険事業(保険事業勘定)特別会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
	契約	水槽付消防ポンプ自動車購入契約(関連記事P.5)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	人事	農業委員会委員の任命(谷口憲三氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
		農業委員会委員の任命(鶴丸千尋氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
		農業委員会委員の任命(松留立美氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
		農業委員会委員の任命(木佐貫一孝氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
		農業委員会委員の任命(大村教男氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
		農業委員会委員の任命(内村初子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
		農業委員会委員の任命(稲村照隆氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
		農業委員会委員の任命(吉ヶ崎弘一氏)	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	同意
	条例	東串良町印鑑条例【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
		東串良町円山公園管理センター条例【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
		解説 休館日を毎週火曜日及び水曜日に変更しました。											
		東串良町水道事業給水条例【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
		解説 災害時などの非常時に、管理者が必要と認める場合は他の水道事業者が指定する工事業者も給水措置工事を施行できるようにし、水道施設の早期復旧を図るため、条例の一部を改正しました。											
	令和8年度補正予算	一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
		国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
		介護保険事業(保険事業勘定)特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
		水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	意見書	義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書(関連記事P.5)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
		少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書(関連記事P.5)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
臨時会	契約	東串良中学校改修工事(1工区)の建設工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
		東串良中学校改修工事(2工区)の建設工事請負契約	○	○	○	×	○	○	○	○	×	-	可決
		東串良中学校改修工事(3工区)の建設工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	令和8年度補正予算	東串良町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

一般質問

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねます。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっています。

町政を問う

瀬戸山 譲一（8ページ）

- 複合施設の妥当性を問う

上園 ミキ（9ページ）

- 物価高騰対応の施策は
- 福祉施設への支援は
- 子どもの感性を育む教育は

小川 香織（10ページ）

- 交通弱者問題は
- 災害対応のまちづくりは
- 複合施設について

牧原 完治（11ページ）

- 高校生バス通学定期券補助を
- 町営合葬墓の整備は
- 防犯カメラ設置の検討を

宮地 利雄（12ページ）

- 非核・平和宣言のモニュメント設置を
- 平和の語り部についてどう考えるか

児玉 勇治（13ページ）

- 土曜授業の取り組みは
- 部活動の送迎は

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、東串良町議会広報広聴常任委員会が編集したものです。

Q. 複合施設の妥当性を問う A. 総合センター等の現状を踏まえ妥当である



瀬戸山 全国的流れで大型施設建設、駅前開発などの中止、見直しが相次いでいる。そのことが数多く報道される。このことをどう受け止め、なぜそうなのか尋ねる。

町長 そのような事例があることは承知しているが、そのような事例の多くは本町の事業規模や事業内容とは異なる。

瀬戸山 議員の中から東串良町の身の丈にあったものをとか、もう少しコンパクトなものと言われても前企画課長は「変えるつもりはありません」と一言で片づける。かたくなにそれを拒む。それを考慮しますとか、考えてみないといけませんとか一言もない。もう決まっている。ここがおかしい。また、この複合施設のことで生成AIに問うと、人口減少に伴い

将来財政が足りなくなるだろうと答えがでてくる。どう思うか。

町長 議員が言っていることは分らないことでもない。ただ台風とか来た時、今の総合センターはものすごい雨で大変だった。町の行事があるときにやるところがなくなるかと危惧されたから造る。

瀬戸山 最初から言っている。規模が大きすぎると。だから財源が足りなくなったらどうするのか。責任をとるのか。

町長 町のトップだからそれはそうだが、議会の皆さんにも責任はある。私は提案するだけで、私だけの責任ではない。議会にも責任がある。

議会のユーチューブ配信始めました！

チャンネル名 東串良町議会

検索

● 閲覧方法について、2パターンお知らせします。

その①

右の二次元コードから東串良町ホームページの「一般質問の録画配信」のページへアクセスする

質問議員の「外部リンク」をクリックする。

その②

本誌8～13ページ掲載の各議員の二次元コードからアクセスする

スマートフォンのカメラを起動

二次元コードにかざす

「YouTubeで開く」をタップする。



◀ ホームページ
二次元コード



● 閲覧できる期間は、およそ1年です。



うえぞの
上園
みき
議員

YouTube



Q 物価高騰対応の施策は

A プレミアム商品券 事業を実施する

上園 物価高騰に対する
施策は。

町長 令和7年度、国の

物価高騰対策重点支援地方
創生臨時交付金を活用し、生
活支援及び地域経済の活性
化を目的とし、町民一人当た
り2万円を支給する「令和7
年度東串良町食料品等高騰
対策商品券」を令和8年1月
に配布した。商品券は、約
99%にあたる6,263名の
町民が利用した。

令和8年度においても、中
東情勢の悪化などにより依然
として物価高騰が続いている
ことから、令和7年度の国の

物価高騰対応重点支援地方
創生臨時交付金の執行残及
び鹿児島県生活者事業者支
援プレミアム商品券等事業費
補助金を活用し、「東串良町
生活者事業者応援プレミアム
商品券事業」を実施する。

この事業は、プレミアム率
50%で、5,000円の購入
につき7,500円分の商品

券、または、デジタルポイン
トとして利用できる。

Q 福祉施設への支援は

A 農産物活用も含
め検討

上園 町内の福祉施設7

事業所から、物価高騰による
エネルギー費や食料費の負担
軽減に向けた支援を求める陳
情書が提出された。福祉施設
の厳しい経営状況がうかがえ
るが、高齢化が進む本町にお
いて、金銭給付ではなく食料
費などへの支援を行う考えは
ないか。

町長 令和7年度は、重

点支援地方創生臨時交付金
を活用し、町内全住民を対象
とした商品券配布事業を実施
したが、同年度の交付金活用
事業は既に確定している。

今後の支援策については、
令和8年度の交付金制度の内
容や配分額を踏まえ、事業
所の実情も勘案しながら検討

する。その際、本町の特産品
である農産物を生かした支援
の可能性についても検討する。
例えば、町内産米などを活用
した食料費の負担軽減は、福
祉施設への経営支援だけでな
く、地域農業の振興や地域内
経済循環の促進にもつながる
ことが期待される。

今後は、現金給付や現物給
付を含め、本町にとって効果
的な支援策を検討する。

上園 社会福祉施設の入

所者も本町の大切な住民であ
る。入所料は基準に基づいて
定められており、施設が自由
に値上げすることはできない。
このままでは、物価高騰の影
響により施設の経営は一層厳
しくなると感じた。
弱い立場にある人を守ると
いう姿勢を大切にし、町には
できる限りの支援に努めてほ
しい。

Q 子どもの感性を
育む教育は

A 学校教育の充実
を図る

上園 子どもの感性を育

むため、学校教育ではどのよ
うな取組を行っているのか。

教育長 感性は育てるもの

ではなく育つものである。自
然や芸術に触れる体験、日常
の気づきを大切にするととも
に、正解を求めず、否定や比
較をしない環境づくりが重要
であると考える。

教育委員会としては、社会
教育、学校教育、家庭教育の
充実を図り、感性豊かな児童
生徒の育成に努める。

上園 複合施設建設時に

は、ロビー等に作品の展示を
し、読んだ人に感想を聞いて
ほしい。

町長 展示できるスペー

スを設けられるように検討し
たい。

Q. 交通弱者問題は A. デマンド型乗合タクシー の実証運行を予定



小川 交通弱者問題について尋ねる。

町長 令和8年10月よりデマンド型乗合タクシーの実証運行を予定。

小川 令和6年アンケート調査に、日常生活において一人で外出できる方が便乗、我慢しているなどの声を回収、町は確認していた。本来、こういった調査をし、その事業が開始されるまでの間、困っている人をどうしていくかを考える必要があったのではないかと、

町長 実際、困った、困ったという意見や電話等が役場にならないもので、即座に回答はできないが、そういう事を勘案しながら、今後進めたい。

Q 災害対応のまちづくりは

A 現状で十分

小川 災害に強いまちづくり、今の事業内容で本当に実現可能か。

町長 今の対策で十分だと思う。

小川 非常に残念。十分という言葉があつていいはずはない。災害は、いつあるか分からず、そこに誰がいるか分からない。こういった場面で強いまちづくりが可能かどうかを考えていかなければいけない。自治体で防災士の育成、自助、共助ができるようにサポートしていくことが大事だと思う。改善するべきものについて検討し、安心して避難していただけるような環境づくりを目指す必要がある。

Q 複合施設について

A 本年度は実施設計を行う

小川 複合施設について尋ねる。

町長 令和8年度に、実施設計業務を実施し、令和9年度の建設工事着工に向け準備を進める。国・県との相談を行い、必要な財源確保に尽力する。

小川 建設費、どのように抑制していくか。

町長 総合センターと席数、面積も変わらない。ただ、若干広くなつた。それだけのこと。将来どうしてもつくらなくてはならない。

小川 今、41億円。それが4年後、5年後になるときは、3倍になるかもしれない。

小川 3倍に跳ね上がった場合、どう財源を

捻出されるのか。

町長 将来の考えで少し話して口が滑ったのを議員がそういうのをあえて取って、そうおっしゃいますが、現状の機械が一番安いのではないかと考えてこう言った。将来これを先延ばしでやったときは、どうしても総合センターが朽ちた後どうするかとなったときに、また大変な状況がくるだろうという想定の下で話した。あなたが今言う3倍になったとき事業費はどうするのかというのはそのときにまた協議する。

小川 つい口を滑らせてしまつて3倍と言つたことに対して言うのもどうかと思うが、3倍というのは120億円。ついで口を滑らせた。すごく責任が軽い。複合施設に関してすごく不安。



Q 高校生バス通学 定期券補助を

A 均衡を図れるよう 検討する

牧原 子育て世代への経済的支援及び教育機会の確保を図る観点から、高校生を対象とした通学バス定期券購入費への補助について検討できないか尋ねる。

町長 学校指定バスや民間バスを利用する学生、原動機付自転車通学する学生、学校寮や民間民宿を活用する学生と多岐にわたっている手段で通学をしている現状にある。このことから、一概に通学バス定期券を補助することとは、高校生を育てる家庭の均衡を図る意味で困難である。

牧原 大崎町は、公立高校通学生徒について半額補助を行っている。また、南大隅町は佐多から根占のバス停まで無料でタクシーを利用できると聞いた。

そこでこの予算を2学期以降に組めないか。

町長 検討させていただきたい。

Q 町営合葬墓の整備は経費等考慮し検討する

牧原 本町における荒廃墓地及び無縁墓地の現状と課題認識について尋ねる。また、住民の新たな墓地需要への対応策として町営合葬墓の整備について検討できないか尋ねる。

町長 本町では、現在、池之原共同墓地内に設置している無縁故者供養塔において、身寄りのない方や引き取り手のない遺骨の埋葬に対応している。

一方で、近年は、墓地の継承者不足や維持管理の負担、価値観の多様化などを背景として、合葬墓や納骨堂など新たな埋葬形態に対する需要が高まっている。

町営合葬墓については、今後の住民のニーズや利用見込み、整備及び維持管理に要する経費、近隣市町の整備状況を踏まえて検討したい。

Q 防犯カメラ設置の検討を

A 必要性が高まれば設置を検討する

牧原 児童の安全確保及び犯罪防止の観点から、池之原小学校正門等への防犯カメラ設置について検討できないか尋ねる。

町長 学校に防犯カメラを設置することは義務化されていないが、不審者の行動記録や器物破損等への抑止力が高まる。

一方で、プライバシーへの配慮や運用の難しさも存在する。また、設置には設置費や維持管理費が必要だ。

このため、現段階では不審者対応訓練、スクールガードリーダー事業や保護者の安全見守り活動等により、犯罪防止にご協力いただきたい。

今後、設置の必要性が高いと判断された場合は具体的に検討する。

9月議会のお知らせ

9月議会は、4日の開会を予定しています。

1階ロビーのテレビでも議会中継をご覧になれます。

町政を知る良い機会ですので、役場へお越しの際は、ご覧ください。

※本会議については、防災無線でお知らせします。



Q. 非核・平和宣言の モニュメント設置を

A. 今後、啓発方法を 研究する



YouTube
みやじ としお 議員
宮地 利雄

宮地

私が議員になったところ、全国的に非核・平和宣言をそれぞれ、の市町村が行い、適当なモニュメントを自治体が役所に設置するという運動が大きくなってきた。

本年度開催したみんなで語る会に出席された遺族会の代表の方と平和の語り部の問題で議論をした。まずは、この非核・平和宣言の意思を示すモニュメントを本町も設置すべきではないか。弾薬庫も配備するという動きが全国的に広がっている。

この時期だからこそ自治体としても反核平和の意志を周囲に示すという意味でも取り組んでもらいたい。

串良町支所の入り口に大きなモニュメントが立っている。

町長

本町においても、恒久平和の実現は、町民共通の願いであり、次代を担う子どもたちへの平和な社会を引き継いでいくことは、行政の重要な責務であると考えている。

ご提案の非核・平和への意志を町民に示す取り組みについては、懸垂幕や看板、広報紙、ホームページ等を活用した啓発など町民が平和について考える契機となるような方法について、他自治体も参考に研究していく。

Q. 平和の語り部についてどう考えるか

A. 現実を学ぶ貴重な機会であり、大きな意義がある

宮地

平和の語り部の活動について。戦争を当時どのように感じ

ていたかという話を子どもたちに授業の一環として話す活動が全国各地で行われている。ぜひ、本町においてもどうか。

町長

慰霊祭において、父が自衛隊の中学生が平和に対する作文を読み、感動を与えた。戦争を体験された方々の高齢化が進む中、戦争の悲惨さや平和の尊さを後世へ継承していくことは、大変重要な課題であると認識している。特に、実際の体験談に触れることは、映像や資料だけでは伝わりにくく、現実を学ぶ貴重な機会であり、平和教育の推進にも大きな意義があるものと考えている。

会議録の設置

定例会や臨時会の会議録は、次の町内3箇所に設置しています。
また、町のホームページでも見るができます。

☆役場 1 階ロビー本棚 ☆福祉センター
☆総合センター



【東串良町 HP】



是非ご覧ください！



Q. 土曜授業の取り組みは A. 本年度は1回 実施予定

児玉

土曜授業について尋ねる。令和7年度の土曜授業は何日だったか。

また、令和8年度は本町の3校が1回ずつ実施予定か。

教育長

令和7年度においては、土曜授業を5回実施した。また、令和8年度は、土曜授業を1回ずつ実施する。

児玉

戦争の悲惨さを子どもたちに知ってもらうために、土曜授業に戦争経験の講演や芸術、スポーツで活躍されている方々の講演を取り入れるかどうか。

教育長

日本遺族会では、戦争の記憶の風化を防ぎ、平和の尊さを伝えるため、戦争体験者の遺族が今を生きる子どもたちに戦争と平和について考える機会を提供している。本年度、柏原小学校において、町遺族会

による講演会を開催する予定である。

児玉

年一回の土曜授業は子どもたちにとって貴重な時間だと思うので、日頃経験できないことをこの授業で学んでほしい。

Q

部活動の送迎は

A

公共交通機関、借上げバス利用により対応

児玉

中学校の部活動はいくつあるか。

教育長

現在は、運動部が剣道、空手道、サッカー、男子ソフトテニス、女子ソフトテニス、女子バスケットボール、野球の七つ、文化部が吹奏楽部の一つである。

児玉

今年5月6日、部活の遠征送迎時に、北越高校の男子1名が死亡した事故があったが、本

町の部活動の対外試合の生徒の送迎はどうなっているか。

教育長

対外運動競技等の参加は、原則として公共交通機関を利用すること、部活動顧問が保護者や部活動関係者等の車を借り上げて運転し、生徒を乗せることがないようにすることなどを指導している。

中学校体育連盟主催大会や中学校音楽教育連盟主催大会に参加する場合においては、バスを借り上げた上で、部活動顧問が同乗している。なお、その他の練習試合等に参加する場合には、保護者の送迎により参加している。

児玉

文部科学省から、部活遠征や対外部活への安全確保を求める通知があったと思うが、どうとらえているか。

教育長

顧問の教師等任せにせず、学校組織全体で対応に当たり、生徒引率における安全対策及び適切な生徒引率等について指導したいと思う。

児玉

未来ある子どもたちが安全、そして安心して部活に取り組み、夢に向かって頑張れる環境づくりをお願いする。





正解者には
抽選で
図書カード進呈！
ふるって
ご応募ください！



【応募方法】

- 郵便はがきに、次の事項を書いて議会事務局までお送りください。
 - ・クイズの答え
 - ・住所、氏名、年齢、電話番号
 - ・議会だよりの感想や、町政に対するご意見、議会へのご要望など（ひとことでもいいです。）
 - 1家族につき、1枚の応募とさせていただきます。
 - 正解者の中から抽選により、5人の方に図書カードをお送りします。
 - しめきりは、令和8年9月10日（木）です。（当日消印有効）
 - あて先
〒893-1693 東串良町川西1543
東串良町議会事務局
- ※なお、正解者は、本人が特定されない範囲内で掲載させていただきます。

議会だよりクイズ第35弾の答え

問題 日本の主要な牛の品種は何種類でしょうか。
答え ③ 4種類
 応募総数11通、正解者9人、当選者5人に図書カードを進呈しました。
 （池之原・40代・女性）（川東・50代・女性）（川東・10代・男性）（岩弘・60代・男性）（池之原・10代・男性）

QUIZ! についてお知らせ

二次元コードでも
回答できるようになりました！



こちらから▶

梅雨も明け、暑い夏がやってきました。熱中症など体調に気をつけてこの夏を乗り越えていきましょう。
 台風発生も今年は6月に2個接近するなど多く発生していますが、災害のないことを願います。
 さて、議会だよりのクイズコーナーの二次元コードによる回答ができるようになりました。議会だより169号では、11名の応募がありました。
 今後多くの方のクイズ応募及び議会へのご意見をお聞かせください。

上池 勝彦

編集後記

表紙の案内



～ 収穫の時期を迎えて ～

町内では、収穫を前に水稻の航空防除が実施されました。水稻航空防除は、病害虫の被害を防ぎ、品質の良い米作りにつなげるための重要な取り組みです。

町内では7月末から稲刈りが始まり、実りの季節を迎えています。